

はい、あ〜んして。

お口は臭くないかな？
白い歯をしてるかな？



歯の表面が茶色くゴツゴツしていれば、歯石が付いています！

イヌやネコはヒトと違って虫歯になることはほとんどありませんが、ハグキの病気、歯周炎になります。

唾液や食べ物のカス(歯垢)が歯の表面に付いて、だんだん石のように硬く(歯石に)なります。歯垢の中でたくさんの細菌がふえ続け、その毒素がハグキに炎症を起こしたり、細菌が血管の中へ入って、内臓に影響を与えます。特に老齢の動物では腎臓、心臓(心膜や心臓の弁)、肝臓の障害が起きやすくなります。口臭も細菌の産生するガスによるものです。

歯やハグキの痛みは動物も同じです！

歯垢や歯石をそのまま放っておくと、炎症が進んで顎の骨が溶け、支えのなくなった歯は抜けてしまいます。痛みが強くなれば、口のまわりをさわられるのを嫌がり、唾液の量が増えたり、食欲がなくなったりします。イヌで目の下が腫れたりおできの様に穴が開いたり、鼻から出血したりするのは、歯周炎が原因となっていることが多いようです。ネコの歯周炎は痛みがひどく、のどの奥へと炎症がひろがり、水を飲むことさえできなくなることもあります。ネコの病気の中でも治しにくい病気の一つです。



(写真・文 提供:奥田綾子先生)

歯は、胃腸と同じ消化器官として働いています。
年をとっても自分の歯で食べられることが健康で長生きの秘訣です。
予防(ハミガキ)は最良の治療法です。

年に一回、歯の検診を受けましょう。

 **京都中央動物病院**
Kyoto Chuo Animal Hospital

当院では、オーラルベットを使った歯の治療を行っています。



第23-1211号 小動物用歯科ユニット

 MORITA

製造販売・販売元 **株式会社モリタ製作所**
医療機器部